

2020年9月7日

ライオンズクラブ国際協会 3 3 0 - A地区 元地区ガバナー 各位 第1副地区ガバナー 第2副地区ガバナー 各位 各リジョン・チェアパーソン 様 各ゾーン・チェアパーソン 様 キャビネット役員 各位 各クラブ会長 各位

> ライオンズクラブ国際協会 3 3 0 - A地区 地区ガバナー 進藤 義夫 GST 社会福祉・障がい者支援委員会 委員長 L池田 幸司

『STOP 児童虐待!東京タワーオレンジリボン大作戦』ご協力のお願い

残暑の候 ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。平素は330-A地区ならびにGST社会福祉・障がい者支援委員会の活動に対しまして、ひとかたならぬご尽力を賜り誠に有難うございます。

さて、本年は委員会への諮問事項のひとつとして「虐待や貧困など、恵まれない環境にいる児童に寄り添うアクティビティへの支援」という項目を入れております。近年、児童虐待相談件数が全国 160,000 件以上と急増し、子ども達が命を落とす事件が後を絶ちません。オレンジリボン運動は 2004 年の不幸な虐待死亡事故を契機として始められ、2006 年から厚生労働省と NPO 法人児童虐待防止全国ネットワークが、子ども虐待のない社会をめざして運動の輪を全国的に広げています。当地区としましても、子ども虐待防止の象徴としてオレンジリボン運動を広く世に知っていただき、一人でも多くの子ども達を虐待から守りたいと考えております。

また、多くのクラブにおいて、2月に予定されているアクティビティコンペティションを目指して、 児童虐待防止に関連するアクティビティを構築していただきたく存じます。すでに児童養護施設への支援など行っているクラブが多数あり、大変心強く感じておりますが、当委員会としましても、児童虐待 防止に関する啓発の一環の第1弾として、下記のように

- ① <u>虐待から子ども達を守るキャビネットと各クラブの合同アクティビティ『STOP 児童虐待!東京</u> タワーオレンジリボン大作戦』を企画・開催する、
- ② <u>オレンジリボン運動の啓蒙活動の一環として、オレンジリボン・ピンバッチのご購入をお勧めする</u>

ことと致しました。

## 『STOP 児童虐待!東京タワーオレンジリボン大作戦』

日時: 11月14日(土)17時30分

内容: 新型コロナウイルス感染症を考慮した上での点灯式

(虐待を受ける全ての子ども達にエールを送るため、東京タワーをオレンジリボンカラーにライトアップ致します。)

主催: 330-A地区GST社会福祉・障がい者支援委員会

共催: NPO 法人児童虐待防止全国ネットワーク、港区

後援: 東京都、社会福祉法人東京都社会福祉協議会、一般社団法人子供みらい基金

まずはこの、『STOP 児童虐待!東京タワーオレンジリボン大作戦』アクティビティに連動してご参加くださるクラブを募集いたします。クラブの中で数人参加されるという形でも結構です。

<考えられるアクティビティのパターン>

- ① 来る11月14日17時30分、オレンジリボンカラーにライトアップしている東京タワーの点灯式に対して、東京タワーの見えるところで例会等の集まりを開催し、オンラインにて参加していただく。
- ② オレンジリボン運動の啓蒙活動の一環として、各クラブにてメンバーにオレンジリボン・ピンバッチのご購入をお願いしていただく。クラブメンバーのお知り合いの方に進めていただいても結構です。オレンジリボン運動は寄付により活動していますので、NPO 法人児童虐待防止全国ネットワークの収益とすることで、子ども達の命と心を守ることに繋がります。未来を担う子ども達に虐待のない社会をつくるため、何卒ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。
- ③ その他、各クラブにおいて、『STOP 児童虐待!東京タワーオレンジリボン大作戦』アクティビティと絡めた、新しい手法のアクティビティ(たとえば、この時間帯に合わせての募金やチャリティーマラソンなど)を考えていただけるとありがたいです。なお、各クラブにおきまして(半数以上が被虐待児である)児童養護施設への支援活動をご検討される際は、GST社会福祉・障がい支援委員会までご連絡いただければ、地域の児童養護施設を東京都社会福祉協議会と連携し、ご紹介申し上げます。

尚、『STOP 児童虐待!東京タワーオレンジリボン大作戦』ご参加の詳細につきましては、別途ご案内させていただきます。特に、各クラブで、「こんな形での参加・協力ができる」などアイデアがありましたら、広く募集いたしますので、添付の文書にて計画のご報告よろしくお願いします。また、ピンバッチのご購入は別紙申込書にてお申し込み下さい。